

令和元年8月28日  
国土交通省  
九州方整備局

## 道路に関する新たな取り組みの現地実証実験（社会実験） の実施について

- 国土交通省道路局では、社会的に影響を与える可能性のある道路施策の導入に先立って、地域住民等の参加のもと、場所や期間を限定して当該施策を試行・評価し、もって新たな施策の展開と円滑に事業を執行することを目的とする現地実証実験（社会実験）を、公募により平成11年度から実施しています。
- 令和元年度においても実験を実施する地域を公募し、九州地方整備局管内では、以下の実験が採択されましたので、お知らせします。

申請団体	実験の名称	実験の概要	公募タイプ
長崎県 雲仙市	雲仙仁田峠の渋滞緩和に向けた社会実験	毎年、秋の紅葉シーズンに交通渋滞が発生しているため、駐車場利用状況、滞在時間、利用目的等の実態調査、渋滞緩和の方策について検討し、実証実験の有効性、実行可能性について検証する。	実行可能性調査 (FS)

- 社会実験については、以下のホームページをご覧ください。

<http://www.mlit.go.jp/road/demopro/index.html>

【配布先】国土交通省九州記者会、九州建設専門記者クラブ

### 【問い合わせ先】

九州地方整備局 道路部 道路計画第二課

課長

いしばし けんいち  
石橋 賢一

課長補佐

まつき あつひろ  
松木 厚廣

TEL : 092-476-3530 (直通)

FAX : 092-409-0630